

福岡地域の MSM における HIV 予防に関する質問紙調査の経年比較 —バー顧客調査とスポーツ大会参加者調査の結果から—

研究協力者：新ヶ江章友、塩野徳史（名古屋市立大学看護学部／財団法人エイズ予防財団）、金子典代（名古屋市立大学看護学部）、牧園祐也、川本大輔、橋口卓、北村紀代子（Love Act Fukuoka）、山本政弘（独立行政法人国立病院機構九州医療センター）、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

研究要旨

福岡・博多地域のゲイバーを利用している MSM の性行動、予防行動、HIV 抗体検査受検経験、CBO の活動の認知などを分析し、ゲイ・コミュニティにとって有効な予防介入のための情報を提供するため、2008 年と 2010 年の 2 回、福岡地域のゲイバー顧客に対する質問紙調査を実施した。結果としては、2010 年の調査では、コミュニティセンター haco に行ったことがあると答えたものの割合が 2008 年と比較すると有意に高く、haco への MSM の誘導が効果を上げていると評価できる。一方で、過去 1 年間の HIV 抗体検査受検経験は、2010 年で有意に低くなった。過去 6 ヶ月間のコンドーム購入経験については、2010 年で有意に高くなった。今後はコンドーム常用を促進させつつ、HIV 抗体検査に関連するプログラムを強化していく必要がある。

また福岡では、Red Ribbon Games（以下、RRG とする）というゲイ・バイセクシュアル男性向けのスポーツ大会が 2010 年にはじめて開催され、そこで質問紙調査を実施した。RRG の回答者を 2010 年のゲイバー顧客調査の回答者と比較すると、居住地と性的指向は、RRG とゲイバー顧客調査で差は見られないが、年齢は RRG のほうが若かった。また検査受検行動は、RRG の回答者のほうが高かった。アナルセックス時のコンドーム常用率に関しては、ゲイバー顧客調査の回答者と大きな差は見られなかった。LAF の認知は、RRG のほうが低かった。RRG は、スポーツ大会とともに HIV 予防啓発のイベントでもあり、このイベントをきっかけとした検査や予防に関する情報提供を今後も展開していく必要がある。

A. 研究目的

本研究の目的は、福岡・博多地域のゲイバーを利用している MSM の性行動、予防行動、HIV 抗体検査受検率、CBO の活動の認知などを分析し、ゲイ・コミュニティにとって有効な予防介入のための情報を提供することである。2008 年と 2010 年の 2 回、福岡地域のゲイバー顧客に対する質問紙調査を実施した。本報告ではこの 2 回の調査結果を比較することで、福岡のゲイ・コミュニティに向けた HIV/STI 感染予防のための介入プログラムの効果評価

を行う。

また福岡では、2010 年 5 月にはじめて、ゲイ・バイセクシュアル男性が参加する Red Ribbon Games（以下、RRG とする）というスポーツ大会が実施された。このスポーツ大会では、バレーボール、バドミントン、テニス、ボーリング、水泳が行われ、同時に質問紙調査も実施した。本報告書では、このスポーツ大会に参加した MSM の性行動、予防行動、HIV 抗体検査受検率、CBO の活動の認知などを分析する。

最後に、ゲイバーで実施された調査とスポーツ大会で実施された調査を比較し、福岡地域の MSM の特性を把握し、HIV/STI 感染予防のためにどのようなプログラムが有効かを考察する。

B. 研究方法

2010 年には、HIV 予防啓発活動を行っているゲイボランティア団体 LAF の協力の下、2 つの質問紙調査を行った。

1 つの質問紙調査は、2010 年 10 月末から 11 月末までの間、福岡市と北九州市のゲイバー顧客に対して実施された。62 店舗（博多地区 51 店舗、北九州地区 11 店舗）のバーに協力を依頼し、42 店舗（博多地区 36 店舗、北九州地区 6 店舗）からの協力を得た。質問紙は、全店舗に 1052 部を配布した。全有効回答数は 761（回収率 72.3%）であった。

質問紙の配布・回収方法については、ゲイバーのオーナーから顧客へ質問紙の直接手渡しを依頼し、顧客が直接データ集計会社宛て、質問紙を郵送する方法を採用した。調査協力者には、謝礼としてゲイバーで使用可能なドリンクチケットを 1 部配布した。

質問紙の構成は、(1) 基本属性、(2) LAF が行っている予防啓発プログラムの認知、(3) HIV 抗体検査受検経験、(4) 性感染症の既往歴、(5) 性行為経験とコンドーム使用状況、(6) 性行為時の併用品、(7) 性的出会いの場やツールの使用状況などであった。

分析対象者は、九州地域在住（沖縄県を除く）の MSM に限定した。2008 年の分析対象者は 372 人、2010 年の分析対象者は 704 人であった。

もう 1 つの質問紙調査は、2010 年 5 月 23 日に、福岡市内で実施されたスポーツ大会 RRG で行われた。有効回答数は 540 で、内訳は表 1 のとおりである。

表 1 スポーツ大会での質問紙調査参加者の内訳

スポーツ大会種目	参加者数
バレーボール	236 (43.7%)
テニス	77 (14.3%)
バトミントン	42 (7.8%)
ボーリング	126 (23.3%)
水泳	44 (8.1%)
ブラスバンド (懇親会での演奏者)	15 (2.8%)
合計	540 (100.0%)

質問紙の配布・回収方法については、LAF のメンバーを含む RRG の運営スタッフが、受付でスポーツ大会参加者に対して質問紙を直接手渡し、会場で質問紙に回答してもらい、記入後受付にて運営スタッフが回収した。調査協力者には、謝礼としてゲイバーで使用可能なドリンクチケットを 1 部配布した。

質問紙の構成は、(1) 基本属性、(2) LAF が行っている予防啓発プログラムの認知、(3) HIV 抗体検査受検経験、(4) 性感染症の既往歴、(5) 性行為経験とコンドーム使用状況、(6) 性行為時の併用品、(7) 性的出会いの場やツールの使用状況などであった。

分析対象者は、九州地域在住（沖縄県を除く）の MSM に限定し、324 人であった。

データの集計および統計処理には、SPSS11.5J (Windows) を用いた。分析でクロス集計を行う際にはカイ二乗検定を用い、有意水準は 5% を採用した。

なお、本研究実施計画については、名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会より、実施の承認を得た (ID 番号: 08008、08009-2、10002)。

C. 研究結果

1) ゲイバー顧客調査の経年的分析（2008年と2010年の調査結果より）

①基礎属性

居住地は、福岡県居住者が2008年で89.5% (n=333)、2010年で84.2% (n=593) であり、2008年のほうが福岡県居住者が有意に高かった (p=0.017) (図1)。

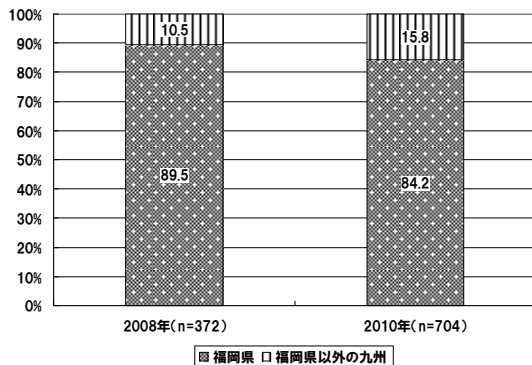


図1 居住地

性的指向で、ゲイ（同性愛者）と答えたものの割合は2008年で85.2% (n=317)、2010年で83.7% (n=589) であり、両年で有意差は見られなかった (p=0.651) (図2)。

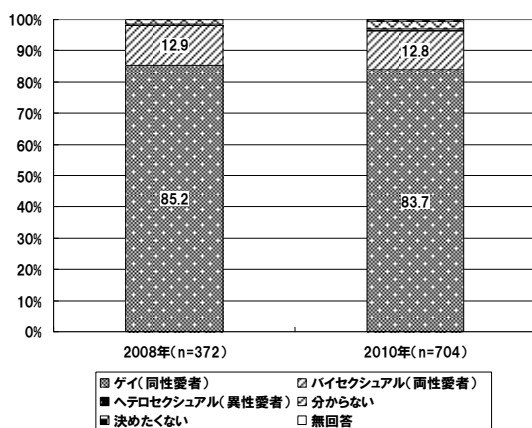


図2 性的指向

年齢は、2008年での平均年齢は35.9歳 (SD±11.9) で、2010年では平均年齢は37.1歳 (SD±12.4) であり、10歳代区分における比較において両年において有意な差は見られなかった (p=0.269) (図3)。

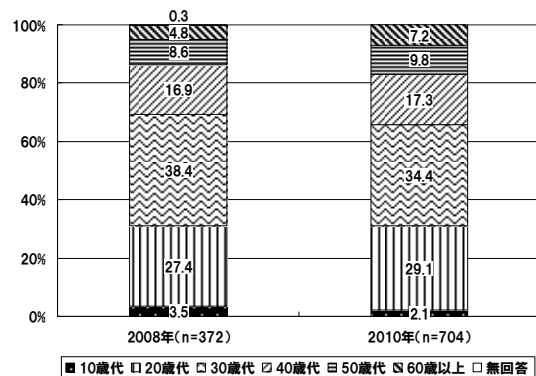


図3 年齢

②LAFによる予防介入プログラムの認知

LAFの認知に関しては、知っていると答えたものが、2008年は57.0% (n=212)、2010年は51.6% (n=363) で、両年において有意な差は見られなかった (p=0.224) (図4)。

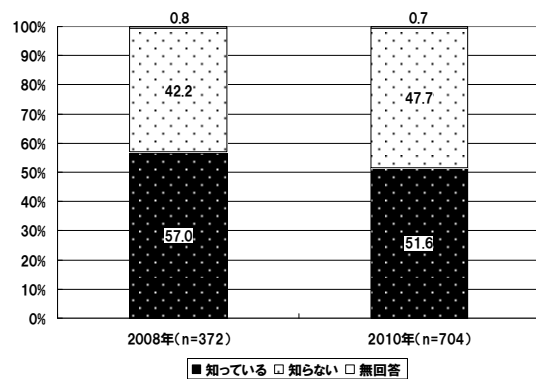


図4 LAFの認知

博多地域のMSMに向けたHIV感染予防啓発活動の拠点であるコミュニティセンターhacoの認知に関して、hacoに行ったことがあると答えたものの割合は、2008年は10.5% (n=39)、2010年は22.0% (n=155) で、2010年ではhacoに行ったことがあると答えたものの割合が有意に高かった (p<0.001) (図5)。

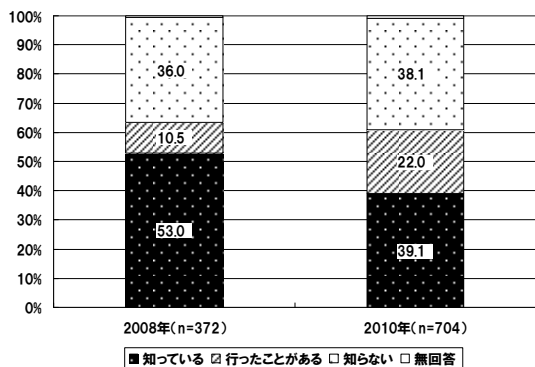


図5 コミュニティセンターhacoの認知

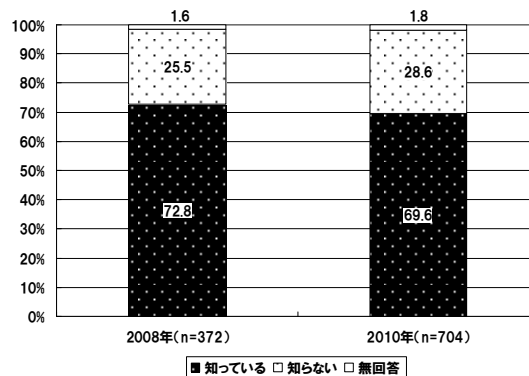


図7 コミュニティペーパーseasonの認知

LAFの配布しているコンドームの認知に関して、知っていると答えたものの割合は、2008年で80.9% (n=301)、2010年で77.6% (n=546)で、2010年で認知が有意に低かった (p=0.009) (図6)。

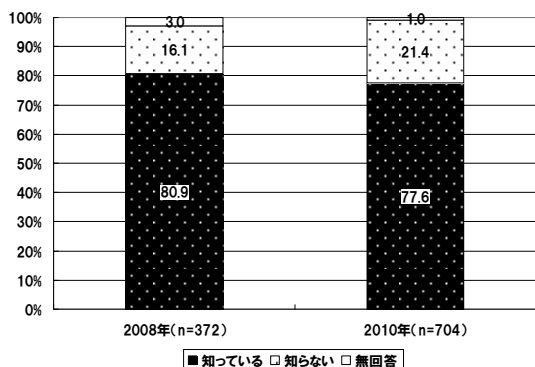


図6 LAFの配布しているコンドームの認知

LAFによって作成されているコミュニティペーパーseasonの認知に関して、知っていると答えたものの割合は、2008年で70.3% (n=271)、2010年で67.3% (n=490)で、両年において有意な差は見られなかった (p=0.538) (図7)。

③HIV抗体検査受検行動

生涯のHIV抗体検査受検率は、受検したことがあると答えたものの割合は、2008年で47.8% (n=178)、2010年で43.9% (n=309)で、両年において有意差は見られなかった (p=0.428) (図8)。

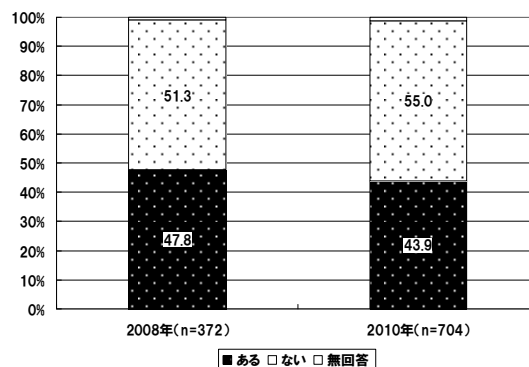


図8 生涯のHIV抗体検査受検経験

過去1年間にHIV抗体検査を受検したと答えたものの割合は、2008年で25.8% (n=96)、2010年で20.3% (n=143)と、2010年が有意に低かった (p=0.039) (図9)。

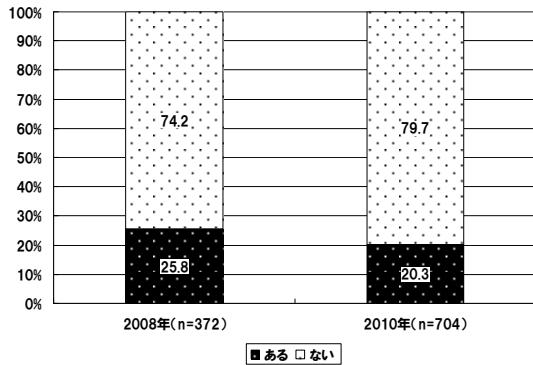


図9 過去1年間のHIV抗体検査受検経験

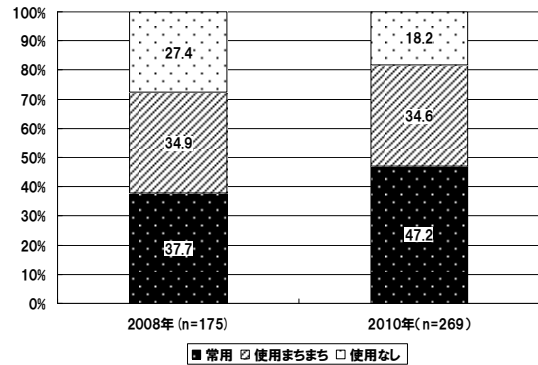


図11 過去6ヶ月間の特定相手とタチのときのコンドーム常用率

④性行動とHIV/STI感染予防行動

生涯の男性との性経験（フェラチオ、アナルセックス、リミング）があると答えたものの割合は、2008年で372人、2010年で704人であった。

そのうち生涯のアナルセックスの経験があると答えたものの割合は、2008年で92.7% (n=345)、2010年で82.4% (n=580)であり、2010年では生涯のアナルセックス経験ありのもの割合が、有意に低かった ($p < 0.001$) (図10)。

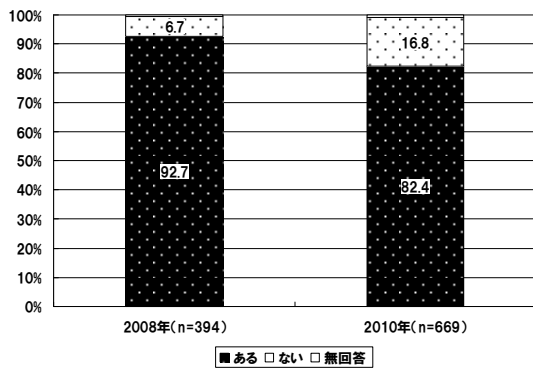


図10 生涯でのアナルセックス経験

過去6ヶ月間に特定相手とタチ（挿入する側）の性行為で、アナルセックスを行ったときのコンドーム常用率（必ずコンドームを使ったと答えた人の割合）は、2008年で37.7% (n=66)、2010年で47.2% (n=127)であり、特定相手とタチのときのコンドームの常用率は、2010年で有意に高かった ($p = 0.042$) (図11)。

過去6ヶ月間に特定相手とウケ（挿入される側）の性行為で、アナルセックスを行ったときのコンドーム常用率は、2008年で36.5% (n=57)、2010年で44.2% (n=110)であり、特定相手とウケのときのコンドームの常用率は、2010年で有意に高かった ($p = 0.042$) (図12)。

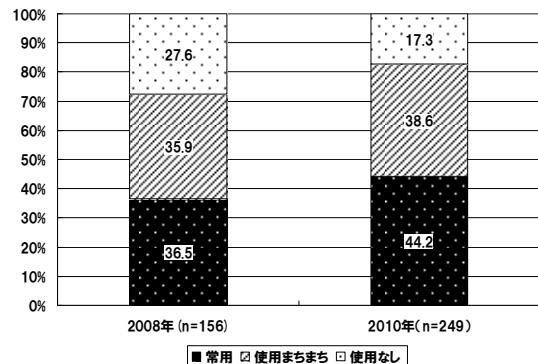


図12 過去6ヶ月間の特定相手とウケのときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間にその場限りの相手とタチの性行為で、アナルセックスを行ったときのコンドーム常用率は、2008年で59.0% (n=69)、2010年で49.8% (n=132)であり、両年において有意な差は見られなかった ($p = 0.248$) (図13)。

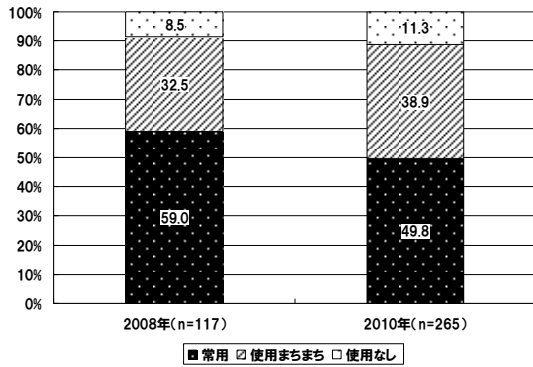


図 13 過去6ヶ月間のその場限りの相手とタチのときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケの性行為で、アナルセックスを行ったときのコンドーム常用率は、2008年で53.4% (n=55)、2010年で46.0% (n=115) であり、両年において有意な差は見られなかった (p=0.356) (図13)。

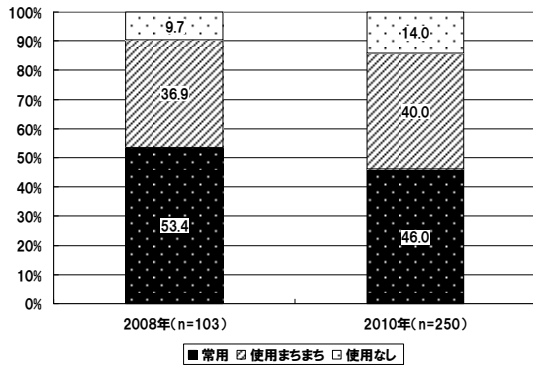


図 14 過去6ヶ月間のその場限りの相手とウケのときのコンドーム常用率

これまでに性行為感染症の罹患にしたことがあると答えたものの割合は、2008年で41.1% (n=153)、2010年で38.2% (n=269) で、両年において有意な差は見られなかった (p=0.212) (図15)。

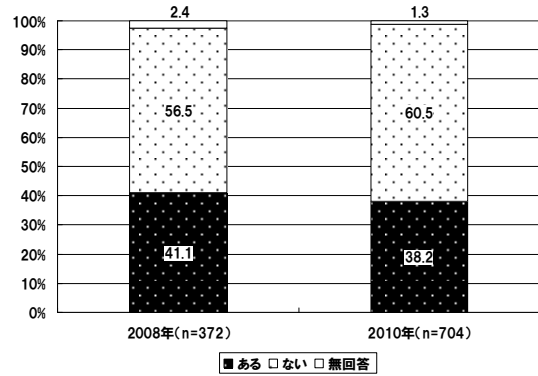


図 15 生涯での性行為感染症罹患経験

罹患した性行為感染症の種類としては、いずれの疾患に関しても両年間で有意な差は見られなかった (図16)。

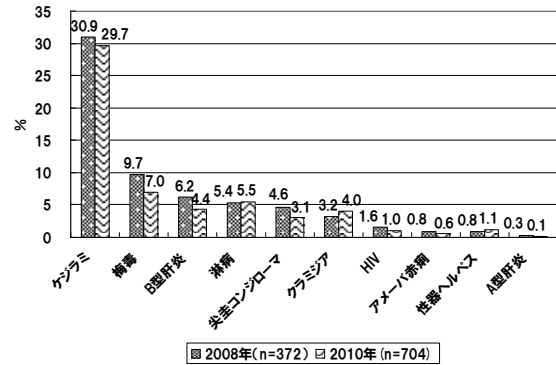


図 16 これまでに感染した性行為感染症の種類 (複数回答)

過去6ヶ月間に使用したセックス時の併用品に関して、2008年と2010年で5MEO-DIPTの使用に有意な差が見られたが (p=0.013)、その他のドラッグ使用に関しては有意な差は見られなかった (図17)。

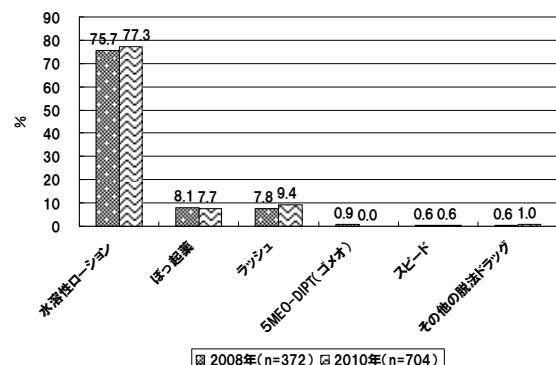


図 17 過去6ヶ月間のセックス時に使用した併用品（複数回答）

過去6ヶ月間のコンドーム購入経験に関して、購入したことがあると答えたものの割合は、2008年で22.6% (n=84)、2010年で27.1% (n=191) で、2010年で有意に高かった (p=0.016) (図 18)。

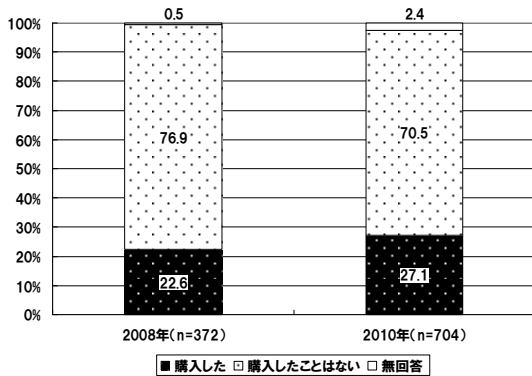


図 18 過去6ヶ月間のコンドーム購入経験

⑤過去6ヶ月間に利用した施設等

過去6ヶ月間に利用した施設としては、ゲイバー（アンケートの渡された日を除いた過去6ヶ月間のゲイバーの利用）とクラブの利用が、2008年のほうが有意に高かった（ゲイバー p=0.048；クラブ p=0.001）（図 19）。

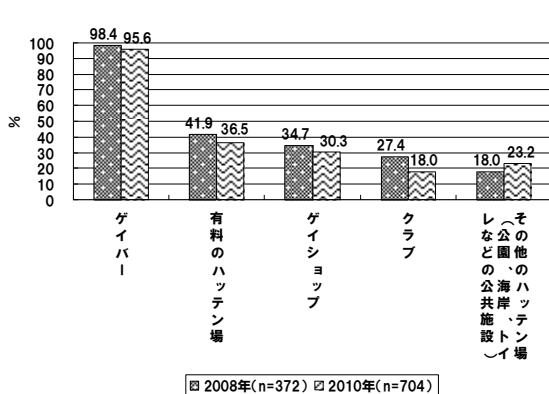


図 19 過去6ヶ月間に利用した施設等（複数回答）

2) 2010年実施のゲイバー顧客調査の年齢別分析

以下は、2010年実施のゲイバー顧客調査に

限定して分析を行った。分析は、29歳以下 (n=220)、30歳から39歳 (n=242)、40歳以上 (n=242) の3つの年齢層に分けてクロス集計を行った。

①基礎属性

居住地は、福岡県居住者が29歳以下で85.9% (n=189)、30歳から39歳までで86.0% (n=208)、40歳以上で81.0% (n=196) であり、年齢別で有意な差は見られなかった (p=0.233) (図 20)。

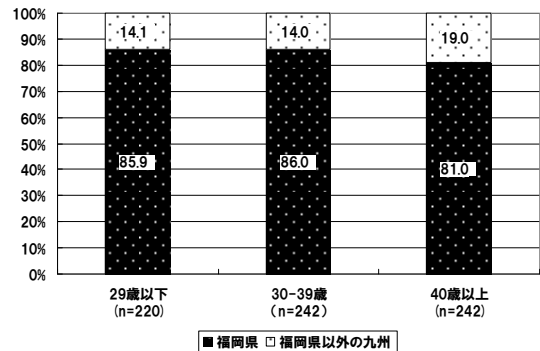


図 20 年齢別に見る居住地

性的指向は、ゲイ（同性愛者）と答えたものの割合は2008年で85.2% (n=317)、2010年で83.7% (n=589) であり、両年で有意差は見られなかった (p=0.651) (図 21)。

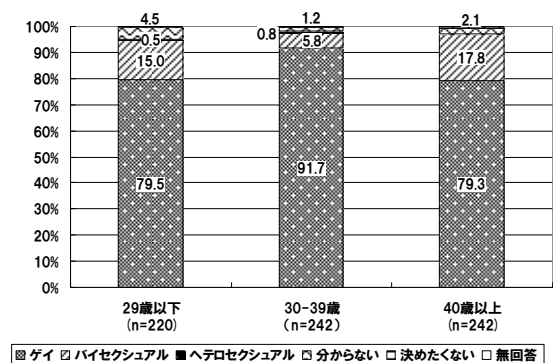


図 21 年齢別に見る性的指向

性的指向で、ゲイ（同性愛者）と答えたものの割合は、29歳以下で79.5% (n=175)、30歳から39歳で91.7% (n=222)、40歳以上で79.3% (n=196) であり、年齢別で有意な差が見られた (p=0.001) (図 21)。

②LAF による予防介入プログラムの認知

LAF の認知を年齢別に見ると、30 歳から 39 歳までの認知が 61.6% (n=149) と最も高く、年齢別で有意な差が見られた ($p<0.001$) (図 22)。

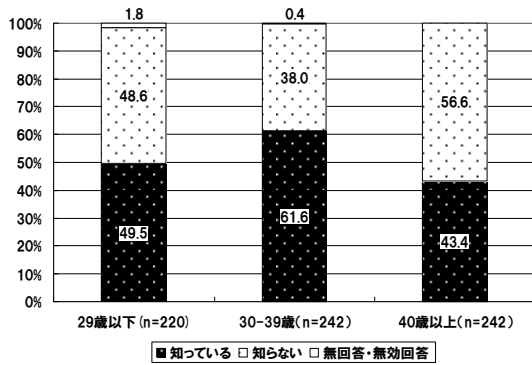


図 22 年齢別に見る LAF の認知

また、年齢別に見るコミュニティセンター haco の認知に関しては、30 歳から 39 歳までで、「知っている」と答えたものの割合が 47.5% (n=115)、「行ったことがある」と答えたものの割合が 27.3% (n=66) で最も高く、年齢別で有意な差が見られた ($p<0.001$) (図 23)。

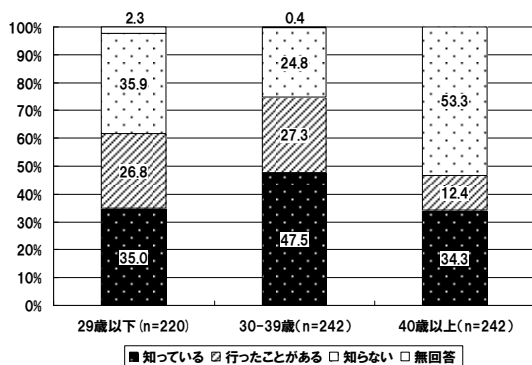


図 23 年齢別に見る haco の認知

コミュニティペーパー season の認知は、30 歳から 39 歳までが 74.4% (n=180) と最も高く、年齢別で有意な差が見られた ($p<0.001$) (図 24)。

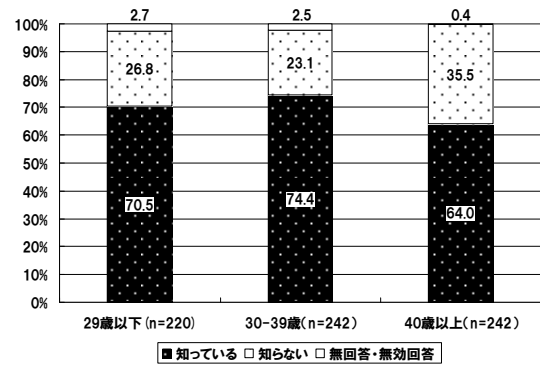


図 24 年齢別に見る season の認知

LAF の配布しているコンドームの認知は、30 歳から 39 歳までが 84.7% (n=205) で最も高く、年齢別で有意な差が見られた ($p=0.012$) (図 25)。

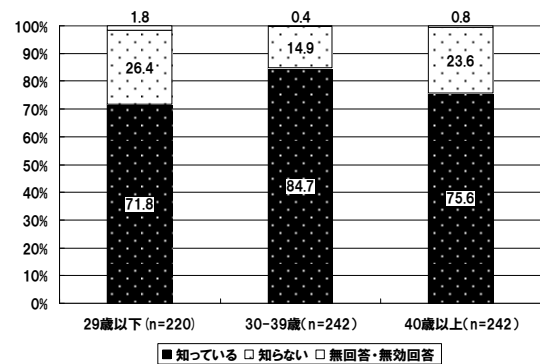


図 25 年齢別に見る LAF の配布しているコンドームの認知

③HIV 抗体検査受検行動

生涯の HIV 抗体検査受検率において、受検経験ありと答えたものの割合は、30 歳から 39 歳までが 56.6% (n=137) と最も高く、40 歳以上の受検経験が低く 31.0% (n=75) で、年齢別で有意な差が見られた ($p<0.001$) (図 26)。

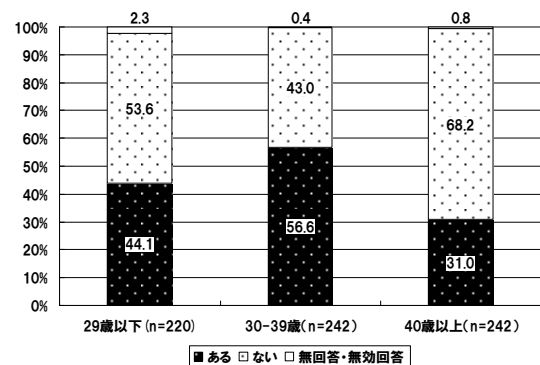


図 26 年齢別に見る生涯の HIV 抗体検査受検経験

また、過去1年間のHIV抗体検査受検経験に関して、受検経験ありと答えたものの割合は、40歳以下が11.6% (n=28) で最も低く、年齢別に有意な差が見られた (p<0.001) (図27)。

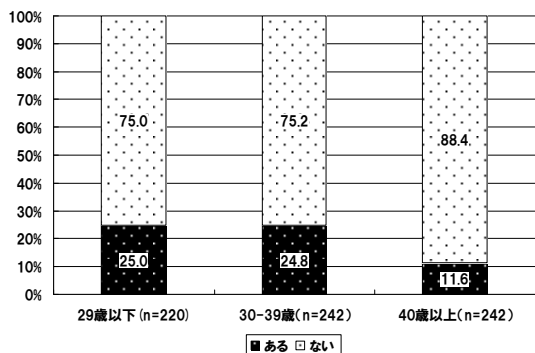


図27 年齢別に見る過去1年間のHIV抗体検査受検経験

④性行動とHIV/STI感染予防行動

過去6ヶ月間に特定相手とタチ (挿入する側) のアナルセックスを行ったことのあるもの (n=269) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は、30歳から39歳までが52.6% (n=50) で最も高かったが、年齢別に有意な差は見られなかった (p=0.476) (図28)。

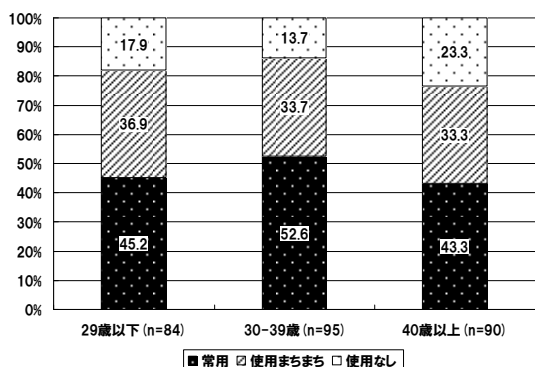


図28 年齢別に見る過去6ヶ月間の特定相手とのタチ (挿入する側) のときのコンドーム常用率

また、過去6ヶ月間に特定相手とウケ (挿入される側) のアナルセックスを行ったこと

のあるもの (n=249) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は、30歳から39歳までが48.2% (n=41) で最も高かったが、年齢別に有意な差は見られなかった (p=0.253) (図29)。

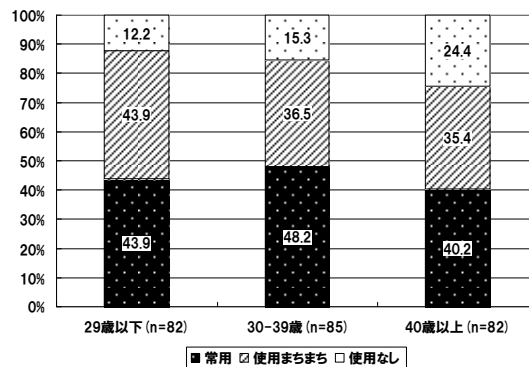


図29 年齢別に見る特定相手とのウケ (挿入される側) のときのコンドーム常用率

また過去6ヶ月間にその場限りの相手とタチ (挿入する側) のアナルセックスを行ったことのあるもの (n=265) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は、30歳から39歳までが52.5% (n=52) で最も高かったが、年齢別に有意な差は見られなかった (p=0.122) (図30)。

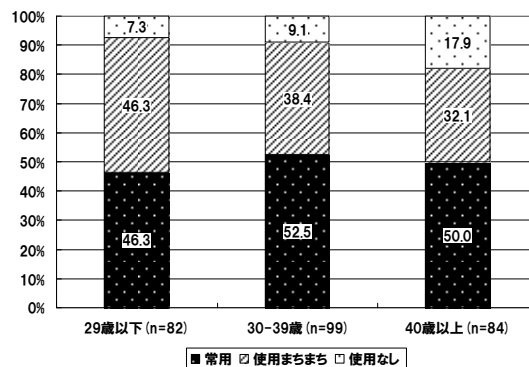


図30 年齢別に見るその場限りの相手とのタチ (挿入する側) のときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケ (挿入される側) のアナルセックスを行ったことのあるもの (n=250) のうち、コンドームを必

ず使用したと答えたものの割合は、30歳から39歳までが51.2% (n=43)で最も高かったが、年齢別に有意な差は見られなかった(p=0.175) (図31)。

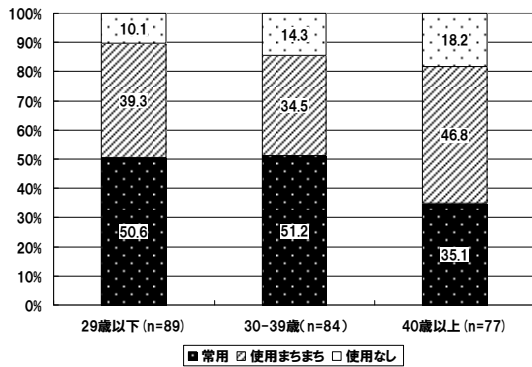


図31 年齢別に見るその場限りの相手とのウケ(挿入される側)のときのコンドーム常用率

3) 2010年実施のゲイバー顧客調査のLAF認知別分析

以下も、2010年実施のゲイバー顧客調査に限定して分析を行った。分析は、LAFを知っていると答えたもの(n=363)と、LAFを知らないと答えたもの(n=336)を二群に分けてクロス集計を行った。LAFの認知に関して無回答だったものは、分析から除外した。

①基礎属性

年齢は、LAFを知っていると答えたものうち、30歳から39歳までが41.0% (n=149)と、LAFを知らない人と比べると有意に高かった(p<0.001) (図32)。

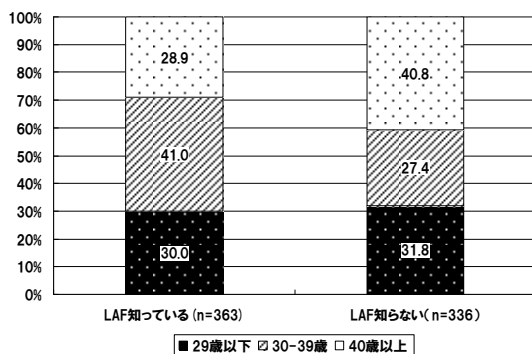


図32 LAF認知別に見る年齢

居住地は、LAFを知っていると答えたものうち、福岡県居住者が88.4% (n=321)と、LAFを知らないものと比べると有意に高かった(p=0.002) (図33)。

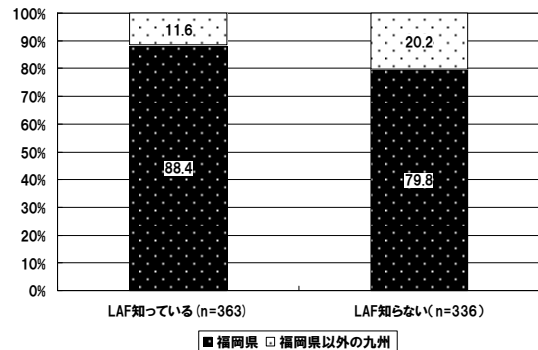


図33 LAF認知別に見る居住地

性的指向は、LAFを知らないと答えたものうち、バイセクシュアルだと答えたものの割合は19.0% (n=64)と、LAFを知っていると答えたものと比べると有意に高かった(p<0.001) (図34)。

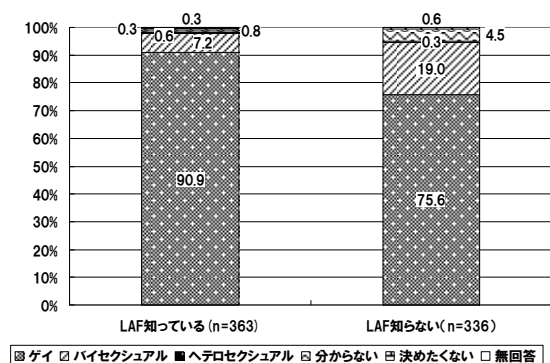


図34 LAF認知別に見る性的指向

②HIV抗体検査受検行動

LAFを知っていると答えたものうち、これまでにHIV抗体検査を受検したことがあると答えたものの割合は53.2% (n=193)で、LAFを知らないと答えたものと比較すると有意に高かった(p<0.001) (図35)。

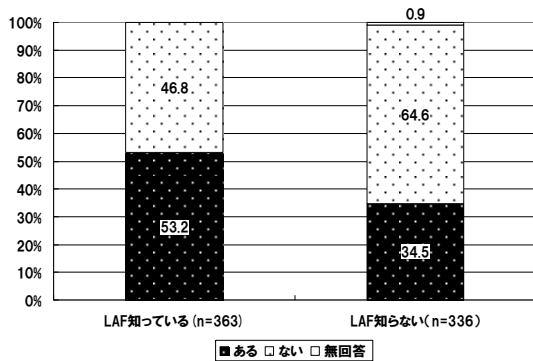


図 35 LAF 認知別に見る生涯での HIV 抗体検査受検経験

LAF を知っている人と答えたもののうち、過去 1 年間に HIV 抗体検査を受検したことがあると答えたものの割合は 24.2% (n=88) で、LAF を知らない人と答えたものと比較すると有意に高かった (p=0.010) (図 36)。

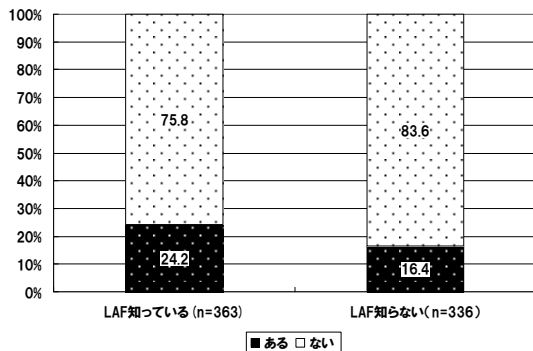


図 36 LAF 認知別に見る過去 1 年間の HIV 抗体検査受検経験

③性行動と HIV/STI 感染予防行動

LAF を知っている人と答えた人で、過去 6 ヶ月間に特定相手とタチのアナルセックスを行ったもの (n=133) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は 42.1% (n=56) で、LAF を知らない人と答えたものと比較すると低かったが、有意な差は見られなかった (p=0.228) (図 37)。

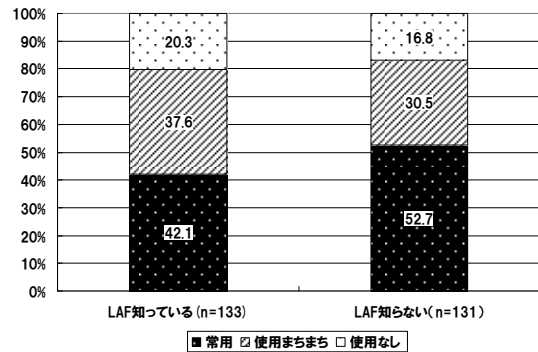


図 37 LAF 認知別に見る過去 6 ヶ月間の特定相手とのタチ (挿入する側) のときのコンドーム常用率

LAF を知っている人と答えた人で、過去 6 ヶ月間に特定相手とウケのアナルセックスを行ったもの (n=125) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は 40.8% (n=51) で、LAF を知らない人と答えたものと比較すると低かったが、有意な差は見られなかった (p=0.454) (図 38)。

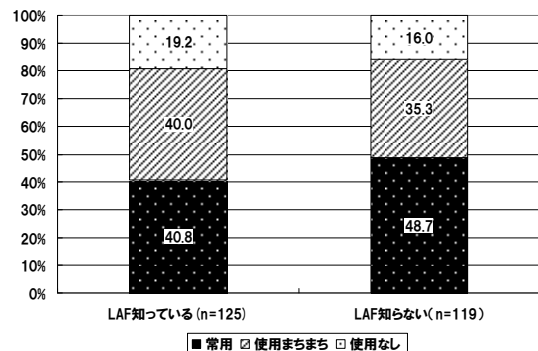


図 38 LAF 認知別に見る過去 6 ヶ月間の特定相手とのウケ (挿入する側) のときのコンドーム常用率

LAF を知っている人と答えた人で、過去 6 ヶ月間にその場限りの相手とタチのアナルセックスを行ったもの (n=137) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は 51.8% (n=71) で、LAF を知らない人と答えたものと比較すると高かったが、有意な差は見られなかった (p=0.756) (図 39)。

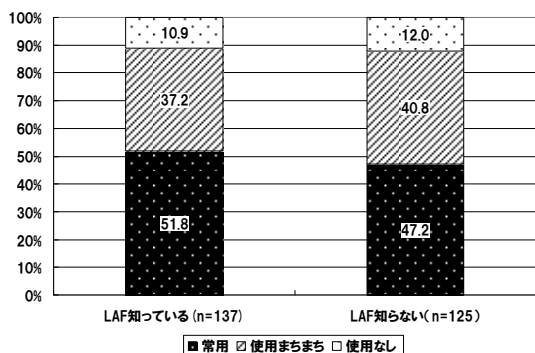


図39 LAF認知別に見る過去6ヶ月間のその場限りの相手とのタチ（挿入する側）のときのコンドーム常用率

LAFを知っていると答えた人で、過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケのアナルセックスを行ったもの (n=131) のうち、コンドームを必ず使用したと答えたものの割合は48.9% (n=64) で、LAFを知らないと答えたものと比較すると高かったが、有意な差は見られなかった (p=0.358) (図40)。

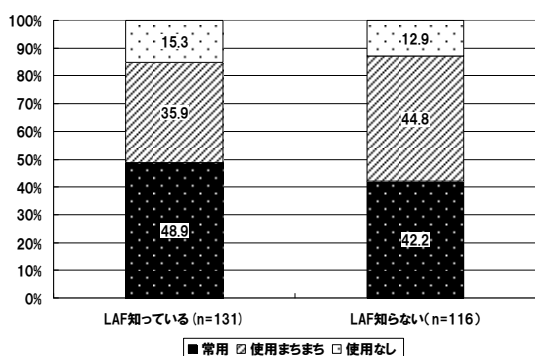


図40 LAF認知別に見る過去6ヶ月間のその場限りの相手とのウケ（挿入される側）のときのコンドーム常用率

LAFを知っていると答えた人のうち、これまでに性行為感染症の罹患にしたことがあると答えたものの割合は40.2% (n=146) で、LAFを知らないと答えたものと比較すると有意な差は見られなかった (p=0.493) (図41)。

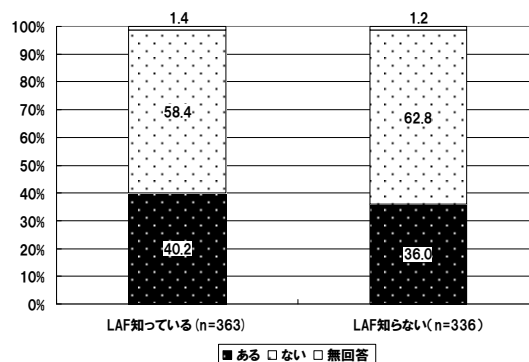


図41 LAF認知別に見る生涯の性行為感染症罹患経験

4) 2010年実施のスポーツ大会 Red Ribbon Games の基礎分析

以下は、九州地域在住（沖縄県を除く）のMSMである324人に限定して分析を行った。

①基礎属性

RRG参加者の平均年齢は31.9歳 (SD±9.9) で、20歳代が42.0%と最も高かった (図42)。

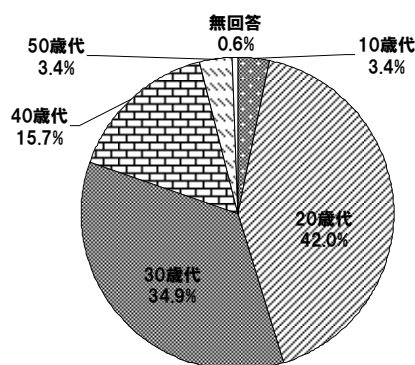


図42 年齢

性的指向は、「ゲイ（同性愛者）」と答えたものが87.3% (n=283)、「バイセクシュアル（両性愛者）」が11.4% (n=37)であった。

居住地は、福岡県が80.2% (n=260)と最も高かった (図43)。

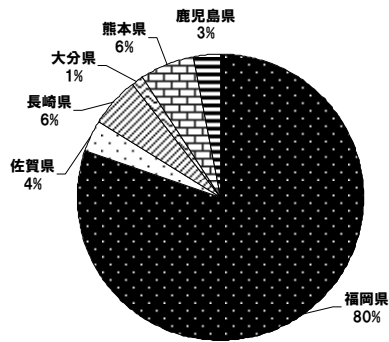


図 43 居住地

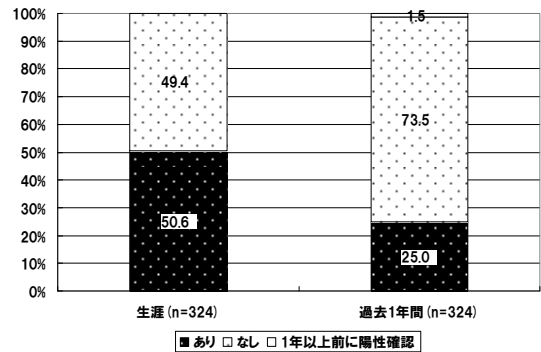


図 45 HIV 抗体検査受検経験

居住形態は、一人暮らしと答えたものの割合が 48.5% (n=157) と最も高く、親や兄弟が 35.2% (n=114) であった。

勤務形態としては、常勤のものが 70.1% (n=227) と最も高く、フリーター・アルバイトが 13.0% (n=42) であった。

②利用した施設等

これまでに利用した施設としては、ゲイバーが 98.5% (n=319) と最も高かった (図 44)。

また過去 6 ヶ月間に利用したサービスや施設としては、ゲイバーが 90.4% (n=293) と最も高く、mixi などの SNS が 56.5% (n=183)、ゲイショップが 34.9% (n=99) であった (図 44)。

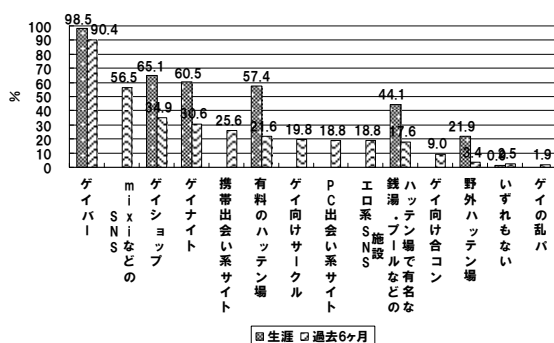


図 44 利用した施設 (複数回答)

③HIV 抗体検査受検経験

これまでに HIV 抗体検査を受検したことがあるものの割合は 50.6% (n=164) で、過去 1 年間に HIV 抗体検査を受検したものの割合は 25.0% (n=81) であった (図 45)。

これまでに HIV 検査を受検したことがあるもの (n=164) のうち、一番最近 HIV 抗体検査を受検した場所としては、保健所・保健センターが 68.1% (n=111) と最も高く、病院が 26.4% (n=43) であった。

また、2010 年 4 月から、福岡市中央区の「あいいふ」で休日 HIV 即日検査が新しく実施されていることを知っている割合は、24.1% (n=78) であった。また、休日の HIV 即日検査を受検したことがあると答えたものの割合は、3.4% (n=11) であった。

④性行動と HIV/STI 感染予防行動

これまでに男性とセックスをしたことがあると答えたものの割合は、100.0% (n=324) であった。

そのうち、過去 6 ヶ月間に口内射精をしたことがあるものの割合は 17.0% (n=55)、口内射精をされたことがあるものの割合は 10.2% (n=33) であった。

また、これまでにコンドームを使用せずにアナルセックスをしたことがあるものの割合は、73.1% (n=237) であった。

過去 6 ヶ月にアナルセックスをしたことがあるものの割合は、59.8% (n=193) であった。

過去 6 ヶ月間にアナルセックスをしたことがあるもののうち (n=193)、出会った場所としては、ゲイバーが 34.9% (n=72) で最も高く、有料ハッテン場が 25.9% (n=50)、携帯出会い系サイトが 25.4% (n=51) であった (図 46)。

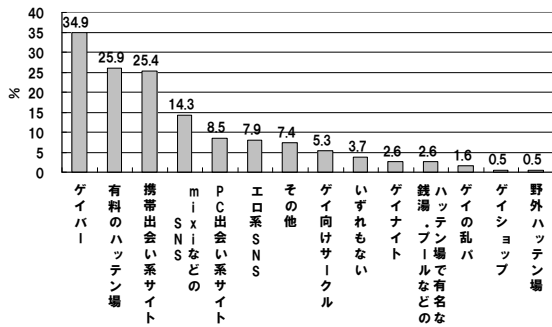


図46 過去6ヶ月間にアナルセックスをした相手と出会った場所（複数回答）

過去6ヶ月間に特定相手とタチのアナルセックスを行ったもの(n=144)のうち、必ずコンドームを使用したと答えたものの割合は、35.4%(n=51)であった。また、過去6ヶ月間に特定相手とウケのアナルセックスを行ったもの(n=140)のうち、必ずコンドームを使用したと答えたものの割合は、36.4%(n=51)であった(図47)。

過去6ヶ月間にその場限りの相手とタチのアナルセックスを行ったもの(n=108)のうち、必ずコンドームを使用したと答えたものの割合は、45.4%(n=49)であった。また、過去6ヶ月間にその場限りの相手とウケのアナルセックスを行ったもの(n=85)のうち、必ずコンドームを使用したと答えたものの割合は、45.9%(n=39)であった(図47)。

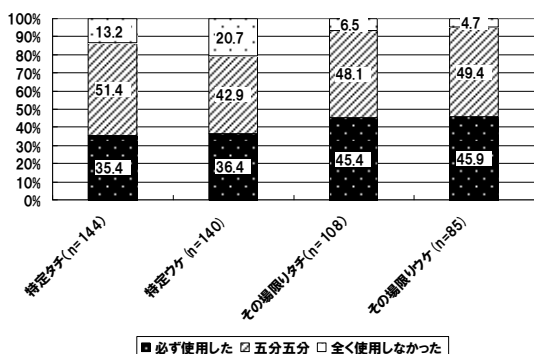


図47 過去6ヶ月間のアナルセックス時のコンドーム常用率

これまでに罹患したことのある性感染症は、いずれもないと答えたものの割合が34.3%

(n=193)と最も高く、ケジラミが26.2%(n=85)、梅毒が5.2%(n=17)、クラミジアも5.2%(n=17)であった(図48)。

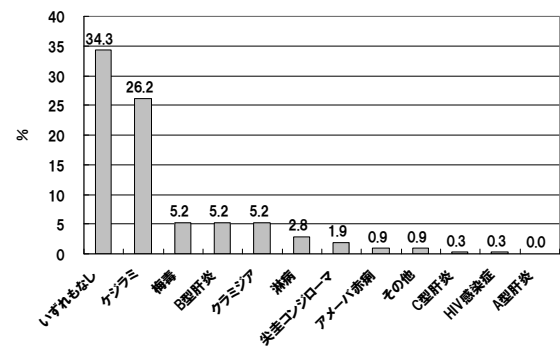


図48 これまでに罹患したことのある性感染症（複数回答）

過去6ヶ月間に、セックス時に使用したことがあるものとしては、水溶性ローションが最も高く75.6%(n=245)で、ラッシュが14.8%(n=48)、バイアグラなどのぼっ起薬が8.6%(n=28)であった(図49)。

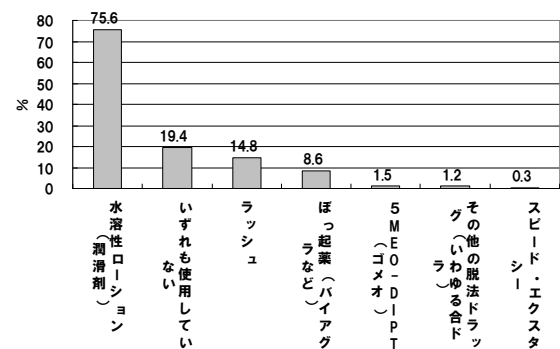


図49 過去6ヶ月に使用したセックス時の併用品（複数回答）

また、過去6ヶ月にコンドームを購入したことがあるものの割合は、31.2%(n=101)であった。

一番最近にアナルセックスをした相手としては、彼氏や恋人と答えたものの割合が75.6%(n=245)と最も高く、友達やセフレが24.4%(n=79)、その場限りの相手が17.3%(n=56)であった。

一番最近にアナルセックスを行ったもの(n=261)のうち、コンドームを使ったと答え

たものの割合は 58.6% (n=153) であった。

また、これまでに女性とセックスをしたことがあると答えたものの割合は、60.8% (n=197) で、過去 6 ヶ月間に女性とセックスをしたことがあるものの割合は、3.1% (n=10) であった。

過去 6 ヶ月間を振り返って、HIV に感染する可能性のある行動をしたとは絶対思わないと答えたものの割合は 19.4% (n=63) で、ほとんどないと答えたものの割合は 28.4% (n=92) であった。

⑤セクシュアリティのカミングアウト

自分のセクシュアリティを誰かにカミングアウトしていると答えたものの割合は、53.7% (n=174) であった。またカミングアウトをしているもののうち、カミングアウトをしている人数は 2~5 人が 40.4% (n=67) で最も高かった。誰にカミングアウトをしているのかに関しては、異性の友達と答えたものの割合が 73.8% (n=127) で最も高く、同性の友達が 66.9% (n=115) であった。

⑥予防介入プログラムの認知

LAF を知っている と答えたものの割合は 46.0% (n=149) で、コミュニティセンター haco について知っている と答えたものの割合は 59.0% (n=191) であった。また、LAF が作成しているコミュニティペーパー season を知っている と答えたものの割合は 55.6% (n=180) であった。

⑦Red Ribbon Games の認知

RRG に来た目的としては、参加者 (選手) としてと答えたものの割合が 75.0% (n=243) と最も高かった (図 50)。

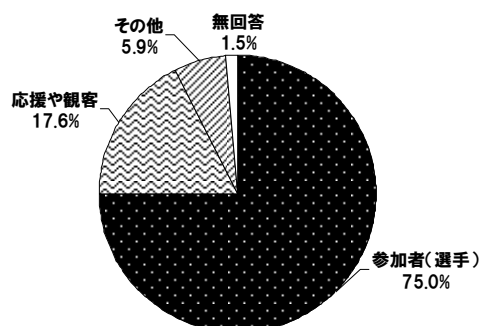


図 50 Red Ribbon Games の参加目的

RRG について、ゲイバーのママやお店の人からと答えたものの割合が 45.7% (n=95) と最も高かった (図 51)。

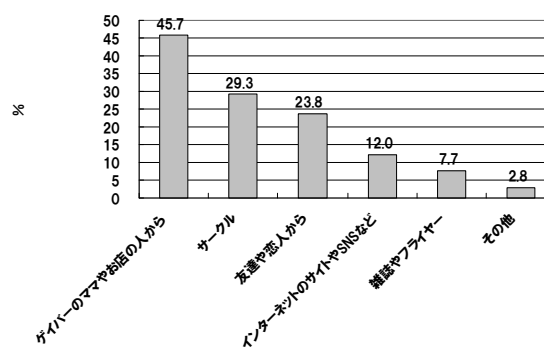


図 51 Red Ribbon Games について何で知りましたか (複数回答)

D. 考察

2008 年と 2010 年の 2 回実施した福岡県のゲイバーを利用する顧客に対する質問紙調査により、九州地域在住 MSM の実態を把握することが可能となり、HIV 感染予防介入を行うための基礎的なデータを得ることができた。

以上のゲイバー顧客調査における年次比較において明らかとなったことは、2010 年の調査では福岡県外の九州在住者の回答が有意に高かった。またコミュニティセンター haco に行ったことがある と答えたものの割合が、2008 年と比較すると 2010 年が有意に高くなっており、haco への MSM の誘導は効果を上げていると評価できる。一方で、過去 1 年間の HIV 抗体検査受検経験は、2010 年で有意に低くなった。また、過去 6 ヶ月間のコンドーム購入経

験については、2010年では有意に高くなっている。これらの結果から、2008年と比較すると、hacoへの来場者数は増加したが、過去1年間にHIV抗体検査を受検したものの割合は低くなっており、検査受検を促すためにどのような工夫が必要となるのかを議論する必要があると言える。しかし、過去1年間の検査受検割合は低下したものの、コンドームの常用率（とりわけ特定相手とのアナルセックスの場合）は上昇しており、コンドームの購入割合も上昇している。今後はコンドーム常用を促進させつつ、HIV抗体検査に関連するプログラムを強化していく必要があるかもしれない。

また、ゲイバー顧客調査の結果を年齢別に見ると、40歳以上のMSMのhacoへの来場が、他年齢層と比較すると有意に低くなっており、40歳以上の来場者を上昇させる工夫が今後必要である。コンドームの常用率に関しては、年齢別に有意な差は見られなかったが、生涯・過去1年間のHIV抗体検査受検経験は、40歳以上で有意に低い。

LAF認知別に見ると、LAFを知っていると答えたもののほうが生涯・過去1年間のHIV抗体検査受検経験が有意に高くなっており、LAFの広報が検査受検の促進に貢献している可能性が示唆された。LAFの認知が検査行動に影響を与えているのであれば、まだLAFの予防啓発が届いていない層にどのように検査や予防行動に関する情報を届けるのかを考えていく必要がある。

RRGの回答者を2010年のゲイバー顧客調査の回答者と比較すると、居住地、性的指向は、RRGとゲイバー顧客調査の間で差は見られないが、年齢はRRGのほうが低かった。また検査受検行動は、RRGの回答者のほうが高い。アナルセックス時のコンドーム常用率に関しては、ゲイバー顧客調査と大きな差は見られなかった。LAFの認知は、RRGのほうが低い。RRGは、スポーツ大会とともにHIV予防啓発

のイベントでもあり、このイベントをきっかけとした検査や予防に関する情報提供を今後も展開していく必要がある。しかし、RRG回答者の90%が過去6ヶ月間にゲイバーを利用しており、RRGの回答者層はゲイバー顧客調査と重複している可能性が高い。RRGでの調査の実施に関しても、今後検討していく必要がある。

E. 発表論文等

(国際学会発表)

1) Shingae A, Kaneko N, Shiono S, Makizono Y, Kawamoto D, Hashiguchi S, Kitamura K, Yamamoto M, Ichikawa S: Characteristics of MSM who are 'Inconsistent and Non-Condom' User: Findings of the Gay Bar Survey in Fukuoka, Japan, 9th International Congress on AIDS in Asia and the Pacific, August 2009, Bali, Indonesia.

(国内学会発表)

1) 新ヶ江章友、金子典代、塩野徳史、牧園祐也、川本大輔、橋本卓、北村紀代子、山本政弘、市川誠一：福岡におけるゲイ向け商業施設利用者を対象とした質問紙調査，第23回日本エイズ学会学術集会・総会，2009年11月，名古屋。

付表1 ゲイバー顧客調査に関する2008年と2010年の効果評価分析

	2008年 n=372 (%)	2010年 n=704 (%)	合計 n=1076 (%)	χ^2 検定 P値
年齢				
10歳代	13 (3.5)	15 (2.1)	28 (2.6)	0.269
20歳代	102 (27.4)	205 (29.1)	307 (28.5)	
30歳代	143 (38.4)	242 (34.4)	385 (35.8)	
40歳代	63 (16.9)	122 (17.3)	185 (17.2)	
50歳代	32 (8.6)	69 (9.8)	101 (9.4)	
60歳以上	18 (4.8)	51 (7.2)	69 (6.4)	
無回答	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
居住地				
福岡県	333 (89.5)	593 (84.2)	926 (86.1)	0.017
福岡県以外の九州(沖縄県を除く)	39 (10.5)	111 (15.8)	150 (13.9)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
性的指向				
男性同性愛者(ゲイ)	317 (85.2)	589 (83.7)	906 (84.2)	0.651
両性愛者(バイセクシュアル)	48 (12.9)	90 (12.8)	138 (12.8)	
異性愛者(ヘテロセクシュアル)	1 (0.3)	3 (0.4)	4 (0.4)	
分からない	6 (1.6)	18 (2.6)	24 (2.2)	
決めたくない	0 (0.0)	3 (0.4)	3 (0.3)	
無回答	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
LAFの認知				
知っている	212 (57.0)	363 (51.6)	575 (53.4)	0.224
知らない	157 (42.2)	336 (47.7)	493 (45.8)	
無回答	3 (0.8)	5 (0.7)	8 (0.7)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
hacoの認知				
知っている	197 (53.0)	275 (39.1)	472 (43.9)	<0.001
行ったことがある	39 (10.5)	155 (22.0)	194 (18.0)	
知らない	134 (36.0)	268 (38.1)	402 (37.4)	
無回答	2 (0.5)	6 (0.9)	8 (0.7)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
LAFの配布するコンドームの認知				
知っている	301 (80.9)	546 (77.6)	847 (78.7)	0.009
知らない	60 (16.1)	151 (21.4)	211 (19.6)	
無回答	11 (3.0)	7 (1.0)	18 (1.7)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
seasonの認知				
知っている	271 (72.8)	490 (69.6)	761 (70.7)	0.538
知らない	95 (25.5)	201 (28.6)	296 (27.5)	
無回答	6 (1.6)	13 (1.8)	19 (1.8)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
過去6ヶ月間のインターネットの利用(複数回答)				
PCの出会い系サイトや掲示板	39 (21.4)	118 (43.2)	254 (34.9)	<0.001
携帯電話の出会い系サイトや掲示板	58 (31.9)	125 (45.8)	305 (42.0)	0.012
mixi	110 (60.4)	202 (74.0)	504 (69.3)	0.016
ゲイ向けSNS	()	150 (54.9)	290 (53.2)	0.416
利用したものはない	()	()	13 (4.8)	
過去6ヶ月間に利用した施設(複数回答)				
有料のハッテン場	156 (41.9)	257 (36.5)	413 (38.4)	0.108
その他のハッテン場(公園、海岸、トイレなどの公共施設)	67 (18.0)	163 (23.2)	230 (21.4)	
ゲイバー	366 (98.4)	673 (95.6)	1039 (96.6)	0.048
クラブ	102 (27.4)	127 (18.0)	229 (21.3)	0.001
ゲイショップ	129 (34.7)	213 (30.3)	342 (31.8)	0.161
生涯でのHIV抗体検査受検経験				
あり	178 (47.8)	309 (43.9)	487 (45.3)	0.428
なし	191 (51.3)	387 (55.0)	578 (53.7)	
無回答	3 (0.8)	8 (1.1)	11 (1.0)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	

	2008年 n=372 (%)	2010年 n=704 (%)	合計 n=1076 (%)	χ ² 検定 P値
過去1年間でのHIV抗体検査受検経験				
あり	96 (25.8)	143 (20.3)	239 (22.2)	0.039
なし	276 (74.2)	561 (79.7)	837 (77.8)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
生涯でのアナルセックス経験				
あり	345 (92.7)	580 (82.4)	925 (86.0)	<0.001
なし	25 (6.7)	118 (16.8)	143 (13.3)	
無回答	2 (0.5)	6 (0.9)	8 (0.7)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	66 (37.7)	127 (47.2)	193 (43.5)	0.042
五分五分の割合で使った	61 (34.9)	93 (34.6)	154 (34.7)	
使わなかった	48 (27.4)	49 (18.2)	97 (21.8)	
合計	175 (100.0)	269 (100.0)	444 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	57 (36.5)	110 (44.2)	167 (41.2)	0.042
五分五分の割合で使った	56 (35.9)	96 (38.6)	152 (37.5)	
使わなかった	43 (27.6)	43 (17.3)	86 (21.2)	
合計	156 (100.0)	249 (100.0)	405 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	69 (59.0)	132 (49.8)	201 (52.6)	0.248
五分五分の割合で使った	38 (32.5)	103 (38.9)	141 (36.9)	
使わなかった	10 (8.5)	30 (11.3)	40 (10.5)	
合計	117 (100.0)	265 (100.0)	382 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	55 (53.4)	115 (46.0)	170 (48.2)	0.356
五分五分の割合で使った	38 (36.9)	100 (40.0)	138 (39.1)	
使わなかった	10 (9.7)	35 (14.0)	45 (12.7)	
合計	103 (100.0)	250 (100.0)	353 (100.0)	
生涯での性行為感染症の罹患経験				
あり	153 (41.1)	269 (38.2)	422 (39.2)	0.212
なし	210 (56.5)	426 (60.5)	636 (59.1)	
無回答	9 (2.4)	9 (1.3)	18 (1.7)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	
生涯に感染したことのある性行為感染症の種類(複数回答)				
梅毒	36 (9.7)	49 (7.0)	85 (7.9)	0.289
B型肝炎	23 (6.2)	31 (4.4)	54 (5.0)	0.424
A型肝炎	1 (0.3)	1 (0.1)	2 (0.2)	0.733
クラミジア	12 (3.2)	28 (4.0)	40 (3.7)	0.580
淋病	20 (5.4)	39 (5.5)	59 (5.5)	0.761
HIV	6 (1.6)	7 (1.0)	13 (1.2)	0.582
アメーバ赤痢	3 (0.8)	4 (0.6)	7 (0.7)	0.741
尖圭コンジローマ	17 (4.6)	22 (3.1)	39 (3.6)	0.448
性器ヘルペス	3 (0.8)	8 (1.1)	11 (1.0)	0.670
ケジラミ	115 (30.9)	209 (29.7)	324 (30.1)	0.784
過去6ヶ月間にセックス時に使用したことがあるもの(複数回答)				
水溶性ローション	253 (75.7)	524 (77.3)	777 (76.8)	0.586
ぼっ起薬	27 (8.1)	52 (7.7)	79 (7.8)	0.817
ラッシュ	26 (7.8)	64 (9.4)	90 (8.9)	0.384
5MEO-DIPT(ゴメオ)	3 (0.9)	0 (0.0)	3 (0.3)	0.013
スピード	2 (0.6)	2 (0.6)	4 (0.4)	0.469
その他の脱法ドラッグ	2 (0.6)	7 (1.0)	9 (0.9)	0.490
過去6ヶ月間のコンドーム購入経験				
あり	84 (22.6)	191 (27.1)	275 (25.6)	0.016
なし	286 (76.9)	496 (70.5)	782 (72.7)	
無回答	2 (0.5)	17 (2.4)	19 (1.8)	
合計	372 (100.0)	704 (100.0)	1076 (100.0)	

付表2 2010年のゲイバー顧客調査の年齢別分析

	29歳以下 n=220 (%)	30-39歳 n=242 (%)	40歳以上 n=242 (%)	合計 n=704 (%)	χ^2 検定 P値
居住地					
福岡県	189 (85.9)	208 (86.0)	196 (81.0)	593 (84.2)	0.233
福岡県以外の九州	31 (14.1)	34 (14.0)	46 (19.0)	111 (15.8)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
性的指向					
男性同性愛者(ゲイ)	175 (79.5)	222 (91.7)	192 (79.3)	589 (83.7)	0.001
両性愛者(バイセクシュアル)	33 (15.0)	14 (5.8)	43 (17.8)	90 (12.8)	
異性愛者(ヘテロセクシュアル)	1 (0.5)	2 (0.8)	0 (0.0)	3 (0.4)	
分からない	10 (4.5)	3 (1.2)	5 (2.1)	18 (2.6)	
決めたくない	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (0.8)	3 (0.4)	
無回答	0 (0.0)	1 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.1)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
生涯でのHIV抗体検査受検経験					
あり	97 (44.1)	137 (56.6)	75 (31.0)	309 (43.9)	<0.001
なし	118 (53.6)	104 (43.0)	165 (68.2)	387 (55.0)	
無回答	5 (2.3)	1 (0.4)	2 (0.8)	8 (1.1)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
過去1年間でHIV抗体検査受検経験					
あり	55 (25.0)	60 (24.8)	28 (11.6)	143 (20.3)	<0.001
なし	165 (75.0)	182 (75.2)	214 (88.4)	561 (79.7)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
LAFの認知					
知っている	109 (49.5)	149 (61.6)	105 (43.4)	363 (51.6)	<0.001
知らない	107 (48.6)	92 (38.0)	137 (56.6)	336 (47.7)	
無回答	4 (1.8)	1 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.7)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
hacoの認知					
知っている	77 (35.0)	115 (47.5)	83 (34.3)	275 (39.1)	<0.001
行ったことがある	59 (26.8)	66 (27.3)	30 (12.4)	155 (22.0)	
知らない	79 (35.9)	60 (24.8)	129 (53.3)	268 (38.1)	
無回答	5 (2.3)	1 (0.4)	0 (0.0)	6 (0.9)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
seasonの認知					
知っている	155 (70.5)	180 (74.4)	155 (64.0)	490 (69.6)	<0.001
知らない	59 (26.8)	56 (23.1)	86 (35.5)	201 (28.6)	
無回答	6 (2.7)	6 (2.5)	1 (0.4)	13 (1.8)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
LAFの配布するコンドームの認知					
知っている	158 (71.8)	205 (84.7)	183 (75.6)	546 (77.6)	0.012
知らない	58 (26.4)	36 (14.9)	57 (23.6)	151 (21.4)	
無回答	4 (1.8)	1 (0.4)	2 (0.8)	7 (1.0)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
過去6ヶ月間のコンドーム購入経験					
購入した	62 (28.2)	70 (28.9)	59 (24.4)	191 (27.1)	0.112
購入したことはない	150 (68.2)	171 (70.7)	175 (72.3)	496 (70.5)	
無回答	8 (3.6)	1 (0.4)	8 (3.3)	17 (2.4)	
合計	220 (100.0)	242 (100.0)	242 (100.0)	704 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況					
コンドームを必ず使った	38 (45.2)	50 (52.6)	39 (43.3)	127 (47.2)	0.476
五分五分の割合で使った	31 (36.9)	32 (33.7)	30 (33.3)	93 (34.6)	
使わなかった	15 (17.9)	13 (13.7)	21 (23.3)	49 (18.2)	
合計	84 (100.0)	95 (100.0)	90 (100.0)	269 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況					
コンドームを必ず使った	36 (45.2)	41 (48.2)	33 (40.2)	110 (44.2)	0.253
五分五分の割合で使った	36 (36.9)	31 (36.5)	29 (35.4)	96 (38.6)	
使わなかった	10 (17.9)	13 (15.3)	20 (24.4)	43 (17.3)	
合計	82 (100.0)	85 (100.0)	82 (100.0)	249 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況					
コンドームを必ず使った	38 (46.3)	52 (52.5)	42 (50.0)	132 (49.8)	0.122
五分五分の割合で使った	38 (46.3)	38 (38.4)	27 (32.1)	103 (38.9)	
使わなかった	6 (7.3)	9 (9.1)	15 (17.9)	30 (11.3)	
合計	82 (100.0)	91 (100.0)	84 (100.0)	265 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況					
コンドームを必ず使った	45 (50.6)	43 (51.2)	27 (35.1)	115 (46.0)	0.175
五分五分の割合で使った	35 (39.3)	29 (34.5)	36 (46.8)	100 (40.0)	
使わなかった	9 (10.1)	12 (14.3)	14 (18.2)	35 (14.0)	
合計	89 (100.0)	84 (100.0)	77 (100.0)	250 (100.0)	

付表3 2010年ゲイバー顧客調査のLAF認知別分析

	LAF知っている n=363 (%)	LAF知らない n=336 (%)	合計 n=699 (%)	χ^2 検定 P値
年齢				
29歳以下	109 (30.0)	107 (31.8)	216 (30.9)	<u><0.001</u>
30-39歳	149 (41.0)	92 (27.4)	241 (34.5)	
40歳以上	105 (28.9)	137 (40.8)	242 (34.6)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	
居住地				
福岡県	321 (88.4)	268 (79.8)	589 (84.3)	<u>0.002</u>
福岡県以外の九州(沖縄県を除く)	42 (11.6)	68 (20.2)	110 (15.7)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	
性的指向				
男性同性愛者(ゲイ)	330 (90.9)	254 (75.6)	584 (83.5)	<u><0.001</u>
両性愛者(バイセクシュアル)	26 (7.2)	64 (19.0)	90 (12.9)	
異性愛者(ヘテロセクシュアル)	2 (0.6)	1 (0.3)	3 (0.4)	
分からない	3 (0.8)	15 (4.5)	18 (2.6)	
決めたくない	1 (0.3)	2 (0.6)	3 (0.4)	
無回答	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.1)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	
生涯でのHIV抗体検査受検経験				
あり	193 (53.2)	116 (34.5)	309 (44.2)	<u><0.001</u>
なし	170 (46.8)	217 (64.6)	387 (55.4)	
無回答	0 (0.0)	3 (0.9)	3 (0.4)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	
過去1年間でのHIV抗体検査受検経験				
あり	88 (24.2)	55 (16.4)	143 (20.5)	<u>0.010</u>
なし	275 (75.8)	281 (83.6)	556 (79.5)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	56 (42.1)	69 (52.7)	125 (47.3)	0.228
五分五分の割合で使った	50 (37.6)	40 (30.5)	90 (34.1)	
使わなかった	27 (20.3)	22 (16.8)	49 (18.6)	
合計	133 (100.0)	131 (100.0)	264 (100.0)	
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	51 (40.8)	58 (48.7)	109 (44.7)	0.454
五分五分の割合で使った	50 (40.0)	42 (35.3)	92 (37.7)	
使わなかった	24 (19.2)	19 (16.0)	43 (17.6)	
合計	125 (100.0)	119 (100.0)	244 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	71 (51.8)	59 (47.2)	130 (49.6)	0.756
五分五分の割合で使った	51 (37.2)	51 (40.8)	102 (38.9)	
使わなかった	15 (10.9)	15 (12.0)	30 (11.5)	
合計	137 (100.0)	125 (100.0)	262 (100.0)	
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況				
コンドームを必ず使った	64 (48.9)	49 (42.2)	113 (45.7)	0.358
五分五分の割合で使った	47 (35.9)	52 (44.8)	99 (40.1)	
使わなかった	20 (15.3)	15 (12.9)	35 (14.2)	
合計	131 (100.0)	116 (100.0)	247 (100.0)	
生涯での性行為感染症の罹患経験				
あり	146 (40.2)	121 (36.0)	267 (38.2)	0.493
なし	212 (58.4)	211 (62.8)	423 (60.5)	
無回答	5 (1.4)	4 (1.2)	9 (1.3)	
合計	363 (100.0)	336 (100.0)	699 (100.0)	

付表4 スポーツ大会Red Ribbon Gamesの基礎分析

n=324 (%)			
年齢			
10歳代	11	(3.4)
20歳代	136	(42.0)
30歳代	113	(34.9)
40歳代	51	(15.7)
50歳代	11	(3.4)
60歳以上	2	(0.6)
無回答	0	(0.0)
合計	324	(100.0)
居住地			
福岡県	260	(80.2)
佐賀県	12	(3.7)
長崎県	18	(5.6)
大分県	4	(1.2)
熊本県	20	(6.2)
鹿児島県	10	(3.1)
合計	324	(100.0)
性的指向			
男性同性愛者(ゲイ)	283	(87.3)
両性愛者(バイセクシュアル)	37	(11.4)
その他	1	(0.3)
分からない	2	(0.6)
無回答	1	(0.3)
合計	324	(100.0)
居住形態(複数回答)			
一人暮らし	157	(48.5)
親や兄弟	114	(35.2)
同性のパートナー	39	(12.0)
同性の友達	12	(3.7)
異性のパートナー	2	(0.6)
異性の友達	0	(0.0)
その他	1	(0.3)
勤務状況			
学生	31	(9.6)
常勤	227	(70.1)
パートタイマー	5	(1.5)
フリーター・アルバイト	42	(13.0)
その他	19	(5.9)
合計	324	(100.0)
これまでにあなたの住んでいる地域で一度でも利用したことあるものは？ (複数回答)			
ゲイバー	319	(98.5)
ゲイナイト	196	(60.5)
ゲイショップ	211	(65.1)
有料のハッテン場	186	(57.4)
野外ハッテン場	71	(21.9)
ハッテン場で有名な銭湯・プールなどの施設	143	(44.1)
いずれもない	3	(0.9)

n=324 (%)			
過去6ヶ月間にあなたの住んでいる地域で利用したことがあるサービスは？ (複数回答)			
ゲイバー	293	(90.4)
ゲイナイト	113	(34.9)
ゲイショップ	99	(30.6)
PC出会い系サイト	61	(18.8)
携帯出会い系サイト	83	(25.6)
mixiなどのSNS	183	(56.5)
エロ系SNS	61	(18.8)
ゲイ向けサークル	64	(19.8)
ゲイ向け合コン	29	(9.0)
ゲイの乱パ	6	(1.9)
有料のハッテン場	70	(21.6)
野外ハッテン場	11	(3.4)
ハッテン場で有名な銭湯・プールなどの施設	57	(17.6)
いずれもない	8	(2.5)
生涯でのHIV抗体検査受検経験			
あり	164	(50.6)
なし	160	(49.4)
合計	324	(100.0)
過去1年間でのHIV抗体検査受検経験			
あり	81	(25.0)
なし	238	(73.5)
1年以上前に陽性を確認している	5	(1.5)
合計	324	(100.0)
一番最近にHIV抗体検査を受検した場所			
病院	43	(26.4)
診療所・クリニック・医院	4	(2.5)
保健所・保健センター	111	(68.1)
その他	5	(3.1)
合計	163	(100.0)
2010年4月から、福岡市中央区の「あいれふ」で休日のHIV即日検査が新しく実施されていることを知っていますか？			
知っている	78	(24.1)
知らない	241	(74.4)
無回答	5	(1.5)
合計	324	(100.0)
その休日のHIV即日検査を受検したことがありますか？			
ある	11	(3.4)
ない	309	(95.4)
無回答	4	(1.2)
合計	109	(100.0)
生涯に感染したことがある性行為感染症の種類(複数回答)			
梅毒	17	(5.2)
A型肝炎	0	(0.0)
B型肝炎	17	(5.2)
C型肝炎	1	(0.3)
クラミジア	17	(5.2)
尖圭コンジローマ	6	(1.9)
淋病	9	(2.8)
HIV感染症	1	(0.3)
アメーバ赤痢	3	(0.9)
ケジラミ	85	(26.2)
その他	3	(0.9)
いずれもなし	193	(34.3)

n=324 (%)			
あなたは、友達や知り合いにHIVに感染している人はいらっしゃいますか？			
いる	77	(23.8)
いると思う	64	(19.8)
いないと思う	55	(17.0)
いない	20	(6.2)
分からない	107	(33.0)
無回答	1	(0.3)
合計	324	(100.0)
過去6ヶ月間に彼氏や恋人とHIVやエイズについて話したことがありますか？			
ある	102	(31.5)
ない	165	(50.9)
彼氏や恋人はいなかった	55	(17.0)
無回答	2	(0.6)
合計	324	(100.0)
過去6ヶ月間に友達や知り合いとHIVやエイズについて話したことがありますか？			
ある	180	(55.6)
ない	141	(43.5)
無回答	3	(0.9)
合計	324	(100.0)
生涯の男性とのセックス経験			
あり	324	(100.0)
なし	0	(0.0)
合計	324	(100.0)
過去6ヶ月間に口内射精をしたこと／されたことはありますか？			
口内射精したことがある	55	(17.0)
口内射精されたことがある	33	(10.2)
どちらもある	82	(25.3)
どちらもない	151	(46.6)
無回答	3	(0.9)
合計	324	(100.0)
これまでにコンドームを使わずにアナルセックスをしたことがありますか？			
あり	237	(73.1)
なし	85	(26.2)
無回答	2	(0.6)
合計	324	(100.0)
過去6ヶ月間のアナルセックス経験			
あり	193	(59.8)
なし	130	(26.4)
無回答	1	(0.3)
合計	324	(100.0)
過去6ヶ月間にアナルセックスをした人とどこで出会いましたか？(複数回答)			
ゲイバー	72	(34.9)
ゲイナイト	6	(2.6)
ゲイショップ	1	(0.5)
PC出会い系サイト	16	(8.5)
携帯出会い系サイト	51	(25.4)
mixiなどのSNS	30	(14.3)
エロ系SNS	15	(7.9)
ゲイ向けサークル	10	(5.3)
ゲイの乱パ	3	(1.6)
有料のハッテン場	50	(25.9)
野外ハッテン場	1	(0.5)
ハッテン場で有名な銭湯・プールなどの施設	5	(2.6)
その他	15	(7.4)
いずれもない	7	(3.7)
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況			
コンドームを必ず使った	51	(35.4)
五分五分の割合で使った	74	(51.4)
使わなかった	19	(13.2)
合計	144	(100.0)

n=324 (%)			
過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況			
コンドームを必ず使った	51	(36.4)
五分五分の割合で使った	60	(42.9)
使わなかった	29	(20.7)
合計	140	(100.0)
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況			
コンドームを必ず使った	49	(45.4)
五分五分の割合で使った	52	(48.1)
使わなかった	7	(6.5)
合計	108	(100.0)
過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況			
コンドームを必ず使った	39	(45.9)
五分五分の割合で使った	42	(49.4)
使わなかった	4	(4.7)
合計	85	(100.0)
過去6ヶ月間にセックス時に使用したことがあるもの(複数回答)			
水溶性ローション(潤滑剤)	245	(75.6)
ぼっ起薬(バイアグラなど)	28	(8.6)
ラッシュ	48	(14.8)
5MEO-DIPT(ゴメオ)	5	(1.5)
スピード・エクスタシー	1	(0.3)
その他の脱法ドラッグ(いわゆる合ドラ)	4	(1.2)
いずれも使用していない	63	(19.4)
過去6ヶ月間のコンドーム購入経験			
あり	101	(31.2)
なし	212	(65.4)
無回答	11	(3.4)
合計	324	(100.0)
一番最近にアナルセックスをした相手			
彼氏や恋人	126	(38.9)
友達やセクフレ	79	(24.4)
その場限りの相手	56	(17.3)
その他	4	(1.2)
アナルセックスをしていない	53	(16.4)
無回答	6	(1.9)
合計	324	(100.0)
一番最近にアナルセックスをしたときに、コンドームを使いましたか？			
使った	153	(58.6)
使わなかった	96	(36.8)
覚えていない	12	(4.6)
合計	261	(100.0)
過去6ヶ月間を振り返って、あなたはHIVに感染する可能性がある行動をしたと思いますか？			
絶対にない	63	(19.4)
ほとんどない	92	(28.4)
五分五分	63	(19.4)
十分可能性がある	45	(13.9)
分からない	50	(15.4)
無回答	11	(3.4)
合計	324	(100.0)
生涯の女性との性経験			
あり	197	(60.8)
なし	121	(37.3)
無回答	6	(1.9)
合計	324	(100.0)

n=324 (%)			
過去6ヶ月間の女性との性経験			
あり	10	(3.1)
なし	306	(94.4)
無回答	8	(2.5)
合計	324	(100.0)
セクシュアリティのカミングアウトを誰かにしているか？			
している	174	(53.7)
していない	145	(44.8)
無回答	5	(1.5)
合計	324	(100.0)
何人にカミングアウトしているか？			
1人	19	(11.4)
2～5人	67	(40.4)
5人～10人	36	(21.7)
11人以上	44	(26.5)
合計	166	(100.0)
誰にカミングアウトしているか？(複数回答)			
父親	21	(12.2)
母親	36	(20.9)
兄弟・姉妹	46	(26.7)
異性の友達	127	(73.8)
同性の友達	115	(66.9)
職場の人(同僚・上司等)	40	(23.3)
かかりつけ医やカウンセラー等	9	(5.2)
その他	3	(1.7)
以下の団体で知っている団体はありますか？(複数回答)			
やろっこ	8	(2.5)
Rainbow Ring	17	(5.2)
ANGEL LIFE NAGOYA	8	(2.5)
MASH大阪	16	(4.9)
Love Act Fukuoka (LAF)	149	(46.0)
nankr	9	(2.8)
どれも知らない	157	(48.5)
各地域にあるコミュニティセンターで知っているものはありますか？(複数回答)			
ZEL	3	(0.9)
akta	31	(9.6)
rise	8	(2.5)
dista	20	(6.2)
haco	191	(59.0)
mabui	4	(1.2)
どれも知らない	114	(35.2)
seasonの認知			
知っている	180	(55.6)
知らない	141	(43.5)
無回答	3	(0.9)
合計	324	(100.0)
Red Ribbon Gamesはどのような目的で来ましたか？			
参加者(選手)	243	(75.0)
応援や観客	57	(17.6)
その他	19	(5.9)
無回答	5	(1.5)
合計	324	(100.0)
Red Ribbon Gamesを何でお知りになりました？(複数回答)			
サークル	95	(29.3)
インターネットのサイトやSNSなど	39	(12.0)
雑誌やフライヤー	25	(7.7)
ゲイバーのママやお店の人から	148	(45.7)
友達や恋人から	77	(23.8)
その他	9	(2.8)